

ミ化合物の量によつて酸素濃度のコントロールが可能で各種の酸素濃度の標準試料が造られることになる。なお現在では 600 ppm の高含有量のものについても製造が進められている。

日本鉄鋼協会で頒布中の酸素分析専用鋼は現在表 2 の種類があるが、機器分析がますます発達して行く中で、標準試料の重要性を認識すると共に、利用される皆様方の御支援と御助言とを懇願する次第である。

表 2. 酸素分析専用鋼リスト

List No	JSS No	元 素	標準値 (%)	σx
197	182-1	O	0.0045	0.000487
198	183-3	O	0.0098	0.000529
199	184-5	O	0.0193	0.000728
200	185-1	O	0.0394	0.001691
263	181-1*	O	0.0030	0.000244
264	184-6*	O	0.0195	0.000515
265	186-1*	O	0.0581	0.000516

* 近日頒布予定

日本工学会第 32 回見学会ご通知

日本工学会では下記により見学会を催します。この見学会は日本工学会加盟の学協会、所属会員の方々に見学していただくことを趣旨として企画いたしました。奮つてご参加ください。

記

日 時 昭和48年12月7日(金) 13時30分～16時30分

見学先 日本国有鉄道鉄道技術研究所(東京都国分寺市光町 2-8-38)

見場予定 13:30～14:00 概要説明

14:00～16:00 所内見学

16:00～16:30 質疑応答

集合場所 上記研究所正門前

集合時刻 13時20分まで

順路 中央線 国立駅下車 北口出口を出て徒歩7分

定員 40名 先着順により受付

申込期限 11月15日、ただし期限前でも満員になり次第締切ることがあります。

申込方法 往復はがきに第32回見学会申込と題記(1)郵便番号、(2)住所、(3)氏名、(4)年令、(5)勤務先名称ならびに役職名、(6)所属の学協会名を記入、申込先へ送付すること。

申込先 〒104 東京都中央区銀座 8-5-4 日本鉱業会館内

社団法人 日本工学会 電話(03) 574-6176

注: 見学決定者には後日見学券をお送りしますから当日ご持参ください。

電話による申込は受けません。